



# 第67期 ビジネスレポート

2014年4月1日 >>> 2015年3月31日



綜研化学株式会社  
証券コード：4972

## ごあいさつ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。  
さて、ここに、当社第67期(2014年4月1日から2015年3月31日まで)のビジネスレポートをお届けし、当社グループの事業概況をご報告申し上げます。

2015年6月  
代表取締役社長 逢坂 紀行



## ● 当期の事業概況

当期の経済情勢は、国内では円安・原油安を背景に景気回復の動きが見られたものの、消費増税後の個人消費の回復に力強さを欠き、海外では中国経済の減速懸念が強まるなど、引き続き先行き不透明かつ厳しい状況にありました。

このような事業環境のもと、当社グループは、当期を初年度とする中期経営計画「New Value-2016」の基本方針に基づき、中国・東南アジアでの事業規模拡大、既存事業の競争力強化、ナノインプリントの早期事業化に取り組んでまいりました。

当期の業績につきましては、装置システムは、完成工事高が前期を下回りましたが、ケミカルズは、国内での需要が低迷したものの、中国市場において粘着剤、微粉体及び加工製品の販売を伸ばしたことにより、売上高は前期を上回りました。しかしながら、原材料価格の上昇や中国新工場の稼働が遅れたことなどにより、利益につきましては前期を下回る結果となりました。

## ● 次期の見通し

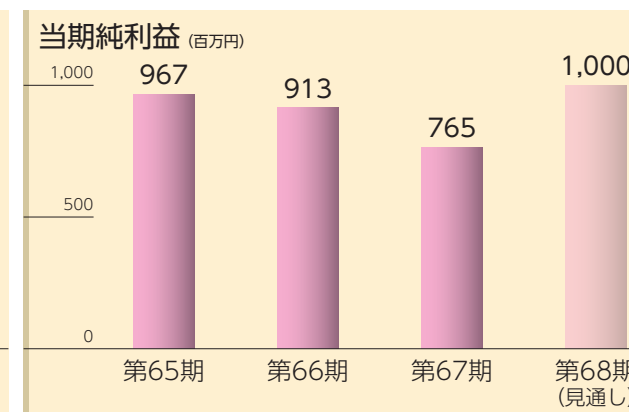
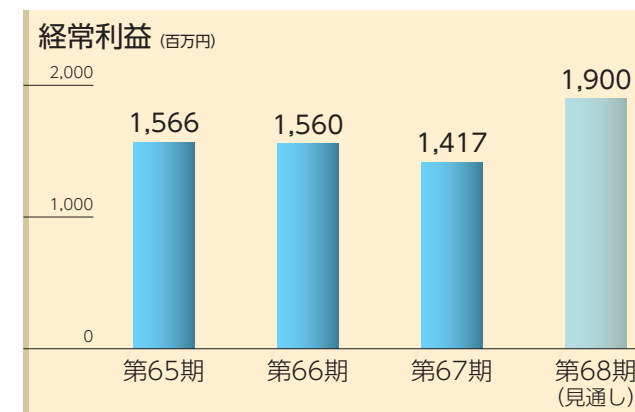
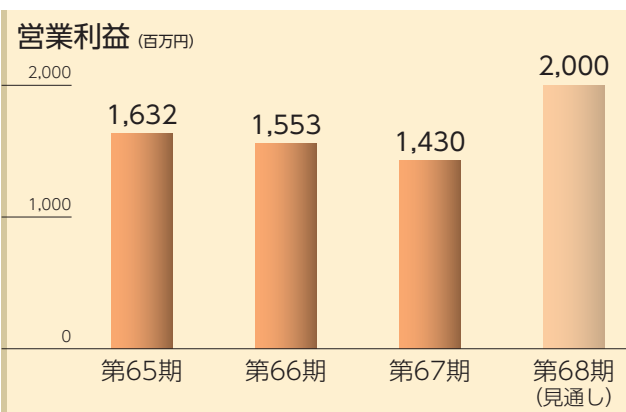
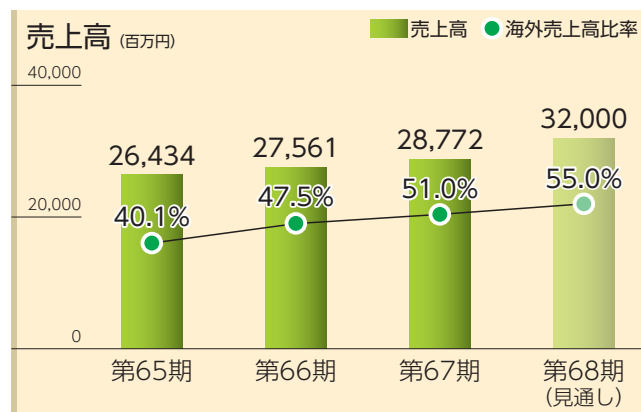
次期の取り組みといたしましては、中国市場でのさらなる事業規模拡大を図るために、中国新工場の生産・供給体制の確立を急ぐとともに、既存工場での環境規制強化や価格競争激化に対応した設備導入やコストダウンに注力し、需要が低迷する国内でのシェア拡大を図るために、シェアの低い分野・地域での販売活動を強化するとともに、市場・顧客

ニーズに応じた新製品開発・展開を加速してまいります。また、技術的進展のあったナノインプリント事業などの新規事業の収益基盤確立を進めるとともに、次世代を担う新たな製品・サービスの創出にも取り組んでまいります。

これらを踏まえて、次期の業績といたしましては、売上高320億円、経常利益19億円、当期純利益10億円を目論んでおります。市場・顧客動向の変化、中国での環境・安全規制強化などから中期経営計画の数値目標に対しては厳しい状況にありますが、中期経営計画で掲げた基本方針の中国・東南アジア地域での事業拡大、将来に向けた新たな製品・サービスの創出への取り組みを加速し、環境変化に強い事業構造への転換を図ってまいります。

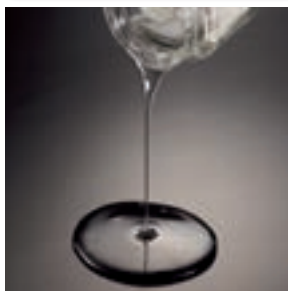
今後も皆様のより一層のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 連結業績ハイライト





## 粘着剤

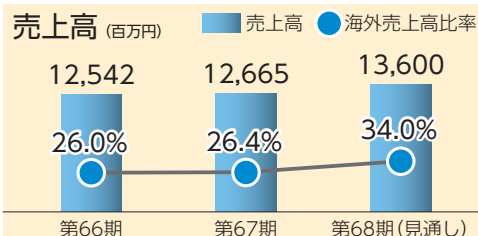
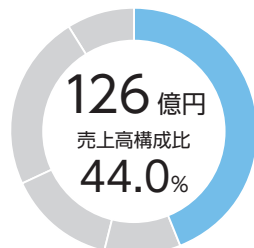


**当期** 中小型液晶ディスプレイ用途の需要が低迷しましたが、中国市場での液晶ディスプレイ用途の販売数量が伸びたことにより、売上高は前期を上回りました。

**次期** 中国市場における販売・生産・供給体制の確立を急ぎ、更なる販売拡大に注力するとともに、国内でのシェアが低い分野・地域での販売活動の強化や新製品開発に取り組んでまいります。

### 主な用途

光学フィルム  
両面テープ  
ラベル用



## 微粉体

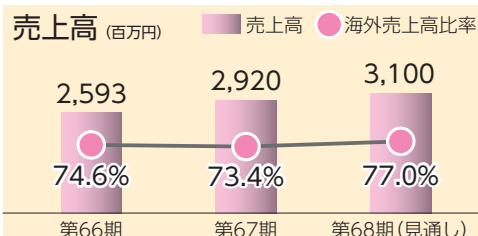
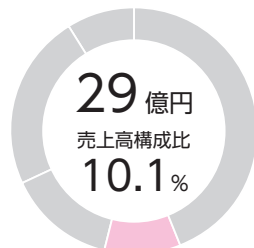


**当期** トナーなどの情報記録材料用途向けの需要が低迷しましたが、中国市場での光拡散フィルム用途の販売数量が伸びたことにより、売上高は前期を上回りました。

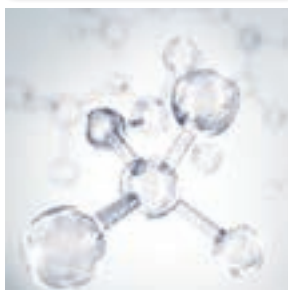
**次期** 需要拡大が進む一方、競争が激しさを増す中国市場での競争優位性を確保するために、設備導入やコスト削減を進めてまいります。また、需要が低迷する国内販売の巻き返しを図るために、将来の有望案件に対応した新製品開発に取り組んでまいります。

### 主な用途

LCD用光拡散剤  
トナー添加剤  
化粧品



## 特殊機能材

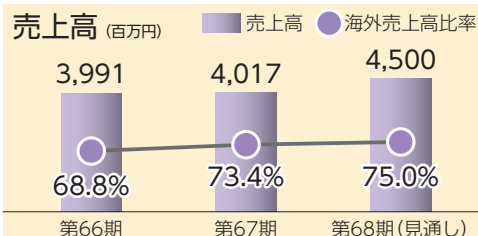
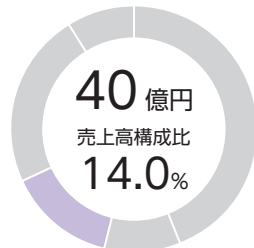


**当期** 国内・中国ともに電子回路材料用途の需要が低調に推移し、プラズマディスプレイ用途の販売が減少したことなどにより、販売数量は前期を下回りましたが、円安により売上高は上回りました。

**次期** 中国市場での需要拡大が見込まれる電子回路材料用途製品の生産能力を増強するために、中国南京工場への製造設備導入を進め、国内では当社独自の機能性アクリル樹脂製品による新規用途開拓に取り組んでまいります。

### 主な用途

電子基板材料  
印刷インキ



## 加工製品

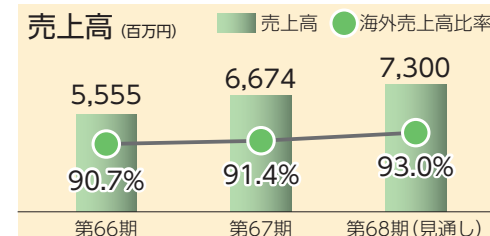
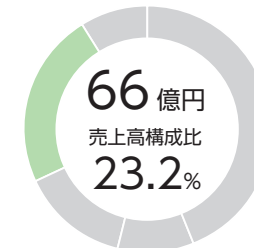


**当期** 中国市場におけるスマートフォンなどの情報電子機器分野での販売が増加したことなどにより、売上高は前期を上回りました。

**次期** 競争が激しさを増す中国市場でのシェア拡大を図るために、性能・品質・価格面で競争力のある新製品の開発や最新設備の導入による生産効率の向上に注力するとともに、東南アジア市場での自動車分野、将来有望な新規分野での販売活動を強化してまいります。

### 主な用途

情報電子機器  
家電  
建築



## 装置システム

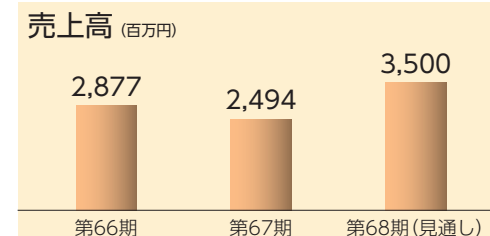
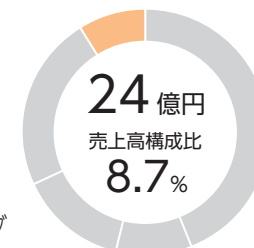


**当期** 熱媒体油の販売が新製品展開により増加したものの、設備関連では受注が回復傾向にありましたが期中の工事完成高が減少し、売上高は前期を下回りました。

**次期** 設備関連では、当社グループが保有する設備技術の融合・活用により技術・販売力を強化し、熱媒体油では、新製品展開を加速してシェア拡大を図り、また、新規事業としてVOC回収装置の開発、事業化に取り組んでまいります。

### 主な製品等

熱媒ボイラー  
熱媒体  
メンテナンス  
プラントエンジニアリング



## TOPICS

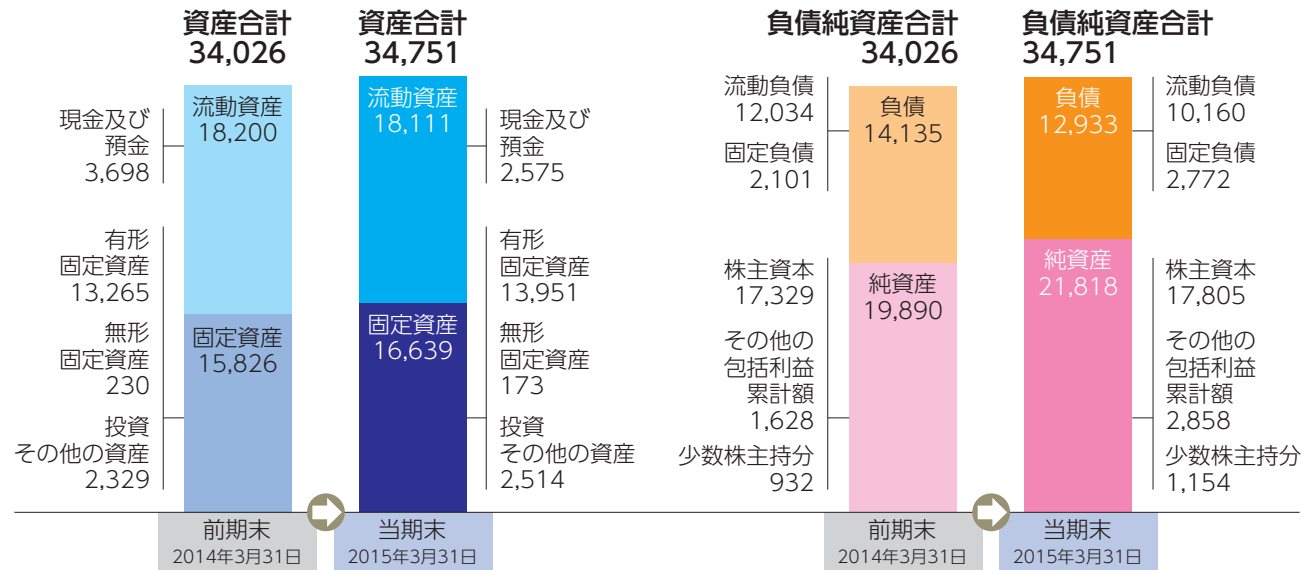
### 綜研高新材料(南京)有限公司での粘着剤製造設備導入

中国南京市で建設を進めていた新工場に粘着剤製造設備を導入し、試験運転を開始しました。中国市場での液晶ディスプレイ関連用途をはじめとする粘着剤製品の需要が拡大しており、安定生産・供給体制の確立を進めております。また、特殊機能材製品の製造設備の導入も並行して進めております。

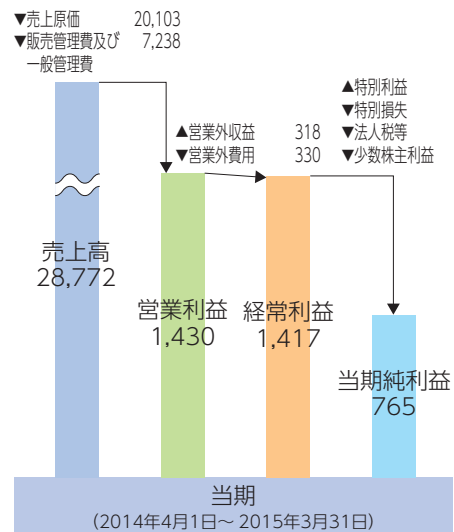


(2015年3月31日現在)

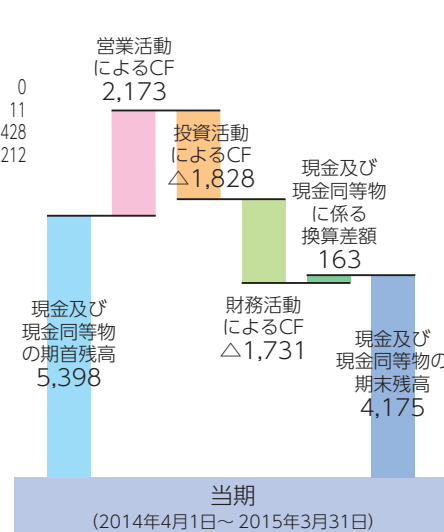
連結貸借対照表の概要 (単位：百万円)



連結損益計算書の概要 (単位：百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位：百万円)



Check!

Point 1

① 連結貸借対照表  
中国子会社での借入金返済により現金及び預金が減少しましたが、円安により海外子会社資産の為替換算額が増加したことから資産が増加しています。純資産も同様に円安影響により増加しています。

Point 2

② 連結キャッシュ・フロー計算書  
営業活動によるCFは、税金等調整前当期純利益14億7百万円と減価償却費17億94百万円により増加し、運転資金の増加等により10億27百万円減少した結果、21億73百万円となりました。

会社概要

社名 綜研化学株式会社

資本金 3,361,563千円

主要な事業内容

- ケミカルズでは、粘着剤、微粉体、特殊機能材、加工製品等の開発、製造、販売を行っております。
- 装置システムでは、装置・システムの販売、生産システムのエンジニアリング、プラントのメンテナンス、熱媒体油の輸入販売を行っております。

役員 (2015年6月24日現在)

- 代表取締役社長 逢坂紀行  
取締役 御手洗寿雄  
取締役 佐藤雅裕  
取締役 福田純一郎  
社外取締役 荒井寿光  
常勤監査役 阿部英紀  
監査役 池田裕治  
社外監査役 西田まゆみ  
社外監査役 鈴木仁志

事業所

事業所名	所在地
本社	東京都豊島区高田3-29-5
狭山事業所	埼玉県狭山市広瀬東1-13-1
浜岡事業所	静岡県御前崎市池新田8665-1

主要な子会社等

- 綜研テクニクス株式会社
- Soken Chemical Singapore Pte. Ltd.
- 綜研化学(蘇州)有限公司
- 寧波綜研化学有限公司
- Soken Chemical Asia Co., Ltd.
- 綜研高新材料(南京)有限公司

注) Soken Chemical Singapore Pte. Ltd. は、現在清算手続き中であります。

発行可能株式総数

33,200,000株

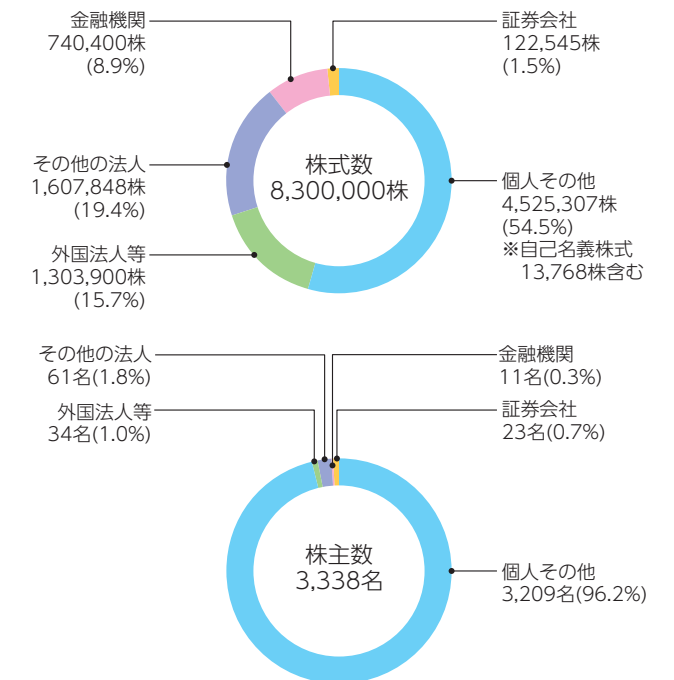
発行済株式の総数

8,300,000株

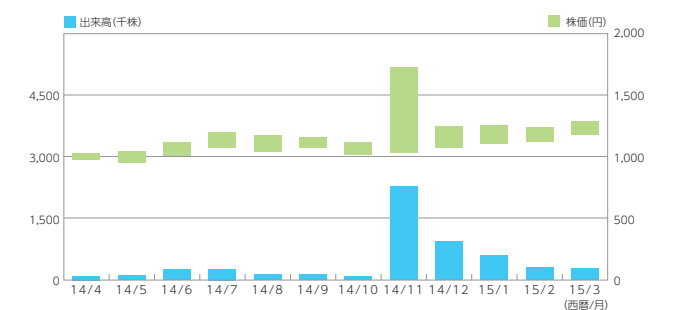
株主数

3,338名


所有者別株式分布状況



株価(高値・安値)および株式出来高の推移



## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
期末配当金 支払基準日	3月31日
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	 0120-782-031
単元株式数	100株
公告の方法	当社のホームページに掲載 URL: <a href="http://www.soken-ce.co.jp">http://www.soken-ce.co.jp</a>
上場証券取引所	東京証券取引所JASDAQ (スタンダード)

### 【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

### 【特別口座について】

株券電子化前に「ほぶり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしました。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

## 綜研化学株式会社

Soken Chemical & Engineering Co., Ltd.

本社 〒171-8531 東京都豊島区高田三丁目29番5号  
TEL: 03-3983-3171 FAX: 03-3988-9216  
URL: <http://www.soken-ce.co.jp>



本レポートの表紙絵は、障がい者ライブラリー「アートビリティ」に登録されている、アーティスト久保貴寛さんの作品(作品名:「海辺の屋下がり」)を使用させていただきました。

### 久保貴寛 (くぼ たかひろ)

1970年生まれ、東京都在住。

武蔵野東技能高等専修学校で絵画を専攻。

その後、絵本作家を目指して日本児童教育専門学校で学ぶ。現在は公益財団法人日本チャリティ協会主催のカルチャースクールに通いながら創作活動を行っている。

2002年「第14回アートビリティ大賞」にて日立キャピタル特別賞受賞。

### アートビリティ

1986年に社会福祉法人東京コロニーが、障がい者アーティストが自立し、自活することを支援するために設立したアートギャラリーで、作品の使用料がアーティストに還元されています。

## 当社ホームページのご案内

当社の決算情報や適時開示情報などのIR情報がご覧になれます。



<http://www.soken-ce.co.jp/>